



# かたくり

令和6年6月  
71号



## 山都町見守りあんしんネットワーク連絡会開催

2月20日に矢部地区、27日に清和・蘇陽地区にて標記連絡会を開催し、見守り活動を行っておられる団体・民間事業所、関係機関にご参加いただきました。

始めに、熊本県健康福祉部 健康福祉政策課の松本氏より「熊本見守り応援隊の取り組みについて」、山都町役場福祉課 高齢者支援係長の藤原氏より「山都町見守りあんしんネットワークについて」ご説明いただきました。その後、活動紹介・意見交換を行い、「検針や集金時等、生活の変化や困窮、郵便物が溜まっていないか確認している」、「認知症が疑われるケースは包括支援センターへ連絡している」、「普段の暮らしの中で見守り、気付く、繋ぐことが大事」、「気づきが当たり前になると良い」等の声が聞かれました。

昨年に続き2回目の開催となり、見守りや連携の必要性について再確認するとともに、今後の見守り活動の充実や連携強化に繋がることを期待したいと思います。



令和6年度

山都町社会福祉協議会事業計画

2月29日開催の理事会並びに3月8日開催の評議員会で承認された令和6年度山都町社会福祉協議会事業計画及び法人会計予算について報告いたします。

本年度山都町社協は次のことを目標に取り組みます。

重点事項

- (1) 山都町生活支援体制整備事業の継続実施
- (2) 重層の支援体制整備事業（移行準備事業）の実施
- (3) 介護保険・総合事業の継続実施
- (4) 行政及び関係諸機関との連携及び情報共有
- (5) 災害に備えた防災、福祉支援体制の強化
- (6) 業務継続計画に沿った訓練や準備
- (7) 役員・評議員、町福祉課との意見交換会の実施
- (8) 福祉人材の確保

地域福祉活動推進のための各種事業については、左記のとおり実施していきます。

- ① 地域福祉事業の推進
- ② 山都町生活支援体制整備事業の推進
- ③ 重層の支援体制整備事業（移行準備事業）の運営
- ④ 地域支え合い活動の推進
- ⑤ 地域福祉の啓発と人材育成・発掘
- ⑥ 在宅福祉サービス事業の充実
- ⑦ 災害に備えた防災、福祉支援体制の強化
- ⑧ 経営基盤強化・見える化の推進

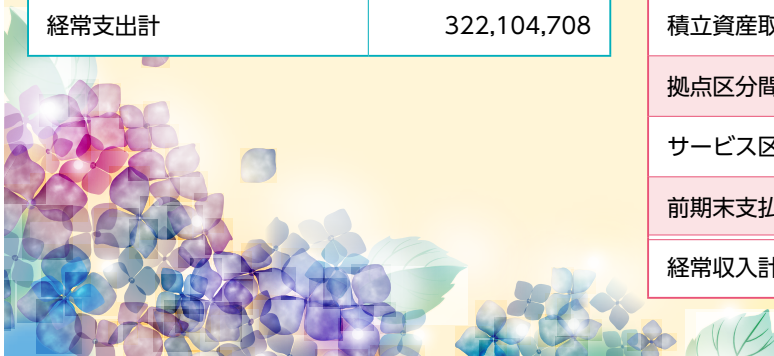
※なお、詳しくはホームページをご覧ください。

令和6年度

社会福祉法人山都町社会福祉協議会法人会計予算書

法人会計支出	
	(円)
人件費支出	160,435,075
事業費支出	20,721,937
事務費支出	17,940,696
共同募金配分事業費	1,600,000
助成金支出	4,134,000
固定資産取得支出	0
積立資金支出	934,000
拠点区分間繰入金支出	144,218
サービス区分間繰入金支出	4,360,000
当期末支払資金残高	111,834,782
経常支出計	322,104,708

法人会計収入	
	(円)
会費収入	5,370,000
寄附金収入	3,040,000
経常経費補助金収入	22,072,720
受託金収入	50,361,770
共同募金配分金収入	1,600,000
事業収入	2,925,000
介護保険事業収入	109,176,000
障害福祉サービス事業等収入	1,930,000
受取利息配当金収入	15,000
その他の収入	230,000
積立資産取崩収入	0
拠点区分間繰入金収入	144,218
サービス区分間繰入金収入	4,360,000
前期末支払資金残高	120,880,000
経常収入計	322,104,708



## 令和5年度 第3回山都町30地区福祉会長合同会議

3月14日、山都町30地区福祉会長会議を開催しました。  
年3回の会議も今回が最後ということで、今年度の福祉会活動の振り返り後、各地区ごとにグループワークを行いました。地域の見守りとして横の繋がりがや連携強化を始め、地域行事の再開だけでなく活動の幅を広げた取り組みを行ったとの報告がありました。また、次年度に向けての課題や取り組みについても意欲的な意見があり、社協としても福祉会活動充実の為、共に活動し支援を行ってきたいと思います。



## 職員挨拶 人事異動紹介

今年度より人事異動のため、地域福祉課の職員3名が異動となっております。

新事務所でも真摯に業務に取り組んでまいりますので、よろしく願いいたします。

新	旧	氏名
蘇陽事務所	矢部事務所	川端有希子
清和事務所	蘇陽事務所	枝尾 由佳
矢部事務所	清和事務所	山崎 元気



4月よりケアセンターやまとの管理者となりました中村留美です。

利用者様に安心して満足していただけるサービスを提供していきたいと思えます。

よろしく願いいたします。

4月より、居宅介護支援事業所 ケアセンターやまとの管理者をさせていただきます佐藤です。(当事業所はケアマネが6名在籍しており、日々在宅生活を支えるため介護保険サービスの提案・調整等を行っております。) これからも相談しやすい事業所作りを心がけていきたいと思えます。よろしく願いいたします。



## 石川県珠洲市 災害VC職員派遣を終えて

地域福祉課 山崎 元気

5/6(月)～5/12(日)の期間、令和6年度能登半島地震により、甚大な被害を受けた石川県珠洲市の災害VC職員派遣として、業務支援を行いました。  
珠洲市では、ボランティアセンターの運営(オリエンテーション・マッチング)業務を担当し、多い時には1日100人を超えるボランティア受け入れ対応を行うことで、現地の被害状況や支援状況を体感することができました。  
九州外へのボランティアセンター派遣は初めての経験でしたが、今回の派遣で学んだことを、社協の業務の中で今後も充分に活かしていきたいと思えます。



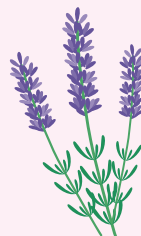
## 米内蔵ハウスピンポンサロンが紹介されました!!

YAMATOてれびNOWの4月号にて、白糸第一地区で実施されている米内蔵ピンポンサロンが紹介されました。

こちらのサロンについては、社協の作成したサロンマップでも紹介を行っておりますので、社協のHPよりご覧ください。

また、社会福祉協議会では、サロン等の取材も随時行っております。

取材の依頼もお待ちしております!!





# 掲 示 板

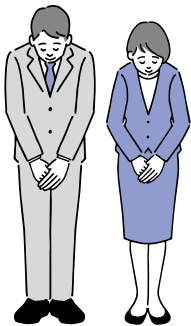
## 日赤会費納入のお願い



「令和5年度実績」  
4,492件  
2,246,000円

今年も5月から赤十字会員運動が始まります。山都町でも区長、組長、世話係の皆様を通して運動を実施いたします。会費は1世帯500円です。お寄せいただいた会費は被災地支援や子どもたちに対する防災教育などの日本赤十字社の活動に役立てられます。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 山都町社会福祉協議会一般会費のお願い



「令和5年度実績」  
4,439件  
4,434,500円

今年度も8月から山都町全世帯を対象に一般会費への協力をお願い致します。会費は一世帯千円です。会費については「住民主体」の原則のもとに、地域福祉活動・見守り活動の推進のため活用させていただきます。並びに、特別会費へのご協力もお願い致します。町民の皆様方のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

## 法律相談日のご案内

6月～9月の法律相談は下記のとおりになります。ご確認の上、お越しく下さい。

法律相談	原則毎月第3木曜日 弁護士による無料相談を実施。			
時 間	午前10時～午後3時まで（祝日及び年末年始は除く）			
※福祉相談につきましては、平日（祝日は除く）の午前10時から午後3時まで社協各事務所で常時開設し、職員が対応いたします。				
※都合により開催日・開催場所が、変更になる場合がありますので、防災無線及び社協各事務所で確認のうえ相談においで下さい。				
6	20	木	蘇陽	蘇陽支所
7	18	木	矢部	矢部保健福祉センター千寿苑
8	15	木	清和	支援ハウス清楽苑
9	19	木	蘇陽	蘇陽支所

## 令和6年度ボランティア活動保険のご案内

山都町社協では、ボランティア活動に対応する保険の申し込みを受け付けています。日常のボランティア活動、災害ボランティア活動など、活動する個人・団体を対象としています。

なお、保険の種類によって保険料などが異なります。お気軽にお問い合わせください。

○保険期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

基本プラン	350円
天災プラン	500円



## 編集後記

『鳴る神の少し響みてさし曇り  
雨も降らぬか君を留めむ』

現在の元号、「令和」の典故となった「万葉集」に収められている和歌を引用させていただきました。

この歌は「雷が鳴り響き、空が曇ってきた。このまま雨が降ってくれば、あなたをここに留められるのに。」と意中の男性と雨に思いを馳せる女性が読んだもので、男性からの返事の歌も存在します。

春去れば、卯の花腐し降りしきる6月。なんだか身も心も湿気を含み、身体が重たい季節ですが、雨の情景や町並みに思いを馳せるくらい心の豊かさで、日々を元気に過ごしたいものです。

休みの日には、お気に入りの雨傘をさして、雨に鼻歌でも唄いながら、出かけてみると新たな発見があるかもしれません。



担当：山崎

※この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金および社協会費、寄付金の一部で作成しています。